

鹿島建設株式会社が発行する 「グリーンボンド」への投資について

大東京信用組合（理事長 柳沢祥二、以下「当組合」）は、このたび、鹿島建設株式会社（以下「本法人」）が発行する第46回無担保普通社債（グリーンボンド）、（以下「本債券」）への投資をいたしましたので、お知らせいたします（本債券発行日 2020年2月28日）。

「グリーンボンド」とは、調達資金の使途が環境配慮型投融資案件に資するものであることに限定された債券です。

本法人は、本債券の資金使途として、持続可能な社会を「低炭素」「資源循環」「自然共生」の3つの視点でとらえた鹿島環境ビジョンに即したグリーンビルディングのリファイナンス資金に充当する予定です。

また、本債券に対する第三者評価として、株式会社格付投資情報センター（以下、R&I）より、「R&Iグリーンボンドアセスメント」において、当該フレームワークが「グリーンボンド原則2018」および「グリーンボンドガイドライン2017年版」に適合する旨のセカンドオピニオンを取得しており、あわせて最上位評価である「GA1」の予備評価を取得しております。

当組合は、今後もESG投資を通じて、SDGsの達成に貢献する事業を資金面からサポートし、持続可能な社会の形成に寄与すべく社会的使命・役割を果たしてまいります。

以 上